

# 松前学の全体計画

校訓  
**誠 励 創**  
学校教育目標

- 1 自ら学び自ら考え積極的に行動する人
- 2 規律を守り心身ともにたくましい人
- 3 他を思いやり郷土愛と広い視野を持つ人

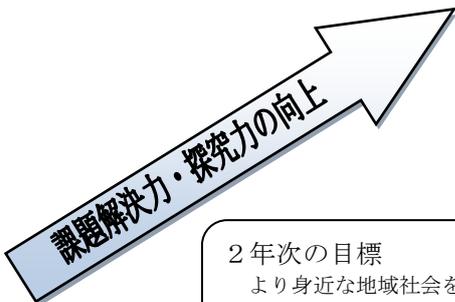
松前学の目標(育てようとする資質や能力及び態度)

- ・「歴史と文化のまち松前」の歴史・文化・産業・自然等について学ぶことにより、ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育成する。
- ・自ら課題を見つけ、自ら学び考え、よりよく課題を解決する資質や能力を育成し、課題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む生きる力を育成する。

学習目標

- ・郷土愛を持ち、地域を担う人材としての自覚と誇りの持てる人間の育成を目指す
- ・自らを見つめ、自らの在り方生き方について深く考察する人間の育成を目指す
- ・教科横断型授業等を通し、より専門的な松前に関する見識を持つ人間の育成を目指す

## ふるさとを知り、ふるさとを愛する心の育成・自己実現



**3年次の目標**  
松前の歴史、文化、産業、自然、風土、芸能、食文化、観光等について、1・2年次に学習した事項を踏まえて考察した結果を地域へ発信することで、松前に関する見識の更なる深化を図り、広い視野に立って物事を考え社会に柔軟に対応できる資質を育成する。また、社会に通用する人格、常識、生活習慣の形成を図り、社会人・職業人としての心構えと自覚を持った人間を育成する。

**2年次の目標**  
より身近な地域社会をインターンシップと関連させ学習することで、松前に関する見識を深めるとともに、地域の方々から勤労観・職業観を学び、社会で生きていくための基礎を形成することで、自ら進路や将来に対して主体的に取り組む態度を育成する。

**1年次の目標**  
身近な地域社会を題材とした、松前の歴史、文化、産業、自然、風土、芸能、食文化、観光等についてテーマを見つけ、それについて考察し発表学習を通じて自己表現力を育成する。また、挨拶・礼儀作法・基本的な生活習慣を身につけさせ、正しい自己理解に基づいた進路選択を行わせる。

**指導方法・指導体制**

- ①学年・進路指導部を主体に、全職員で行なう。
- ②学年・進路指導部の計画の下、担任・副担任のチーム・ティーチング(TT)を基本とした指導・助言を行なう。
- ③必要に応じ、外部関係機関との連携及び人材を活用する。

	学習内容			学習活動
1年次	自己理解 地域理解	<b>キャリア教育</b> 職業調べ	横断的授業 国際教育・教科横断的授業の取り組み 高館連携・地域連携 「松前学Ⅰ」 学校設定科目	<b>学びのスパイラル</b> 探求心の向上 → 課題設定 → 調べる → 読む・聞く・話す → 体験する → まとめる → 報告プレゼンテーション → 課題の工夫改善 → 探求心の向上
2年次	勤労観・職業観 地域産業観	インターンシップ	「松前学Ⅱ」 学校設定科目	
3年次	自己実現 郷土愛	進路活動	自己設定課題解決学習	
<b>評価の観点規準</b> 学習の活動や過程、報告書や作品、発表などに見られる学習の状況や成果などについて、生徒の良い点、意欲や態度などを踏まえて適切に評価する。				

郷土愛を持ち、社会人・職業人としての心構えと自覚を持った人間の育成

豊かな心・思考力・判断力・表現力・探求心・言語能力

生きる力の育成・学校教育目標の具現化